

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	携帯電話・テレビ電話を活用した電話リレーサービスによる聴覚障がい者等コミュニケーション情報支援に係る調査研究事業。
事業目的	<p>①聴覚障がい者のニーズやその効果・有効性等の調整研究 ②手話通訳者・オペレータに求められる技術等の研究 ③通訳を受ける企業や一般者の理解度の調節研究</p>
事業概要	<p>聴覚障がい者の通信手段は、その障がい特性からこれまでモジによる F A X や E メール等のみであった。しかし、技術の進歩により映像通信が可能となり、聴覚障がい者に対する新たな支援が可能となった。本事業は、携帯電話・固定テレビ電話を活用し、手話通訳者が聴覚障がい者と健聴者との通訳を支援する電話リレーサービスを提供する。</p>
事業実施結果及び効果	<p>①について、好意的な感想が多かったが、コスト面での低減が必要となり、今後の課題となった。 ②について、プライバシーポリシーや手話方言の統一の課題が挙げられた。今後の改善において活用が期待できた。 ③について、認知度においては低いものの、必要性は高い結果となっており、アンケートの分析により普及の材料が期待できた。</p>
事業主体	<p>〒990-2473 山形県山形市松栄1丁目3番8号(山形県産業創造支援センター201) N T C 企業組合 T E L : 023-(615)-8400 E-mail : info@ntc289.co.jp</p>